

会 議 議 事 録

審議会等の名称	令和5年度 第3回磐田市健康づくり推進協議会
担当部課名	健康福祉部 健康増進課
会議の開催日時	令和6年3月19日(火) 午後2時00分～3時00分
会議の開催場所	磐田市総合健康福祉会館 (iプラザ) ふれあい交流室2
出席者(職・氏名)	委員：11名中7名出席 健康福祉部長、事務局：(健康増進課)課長、健康支援G長、地域保健G長、保健師2名、栄養士1名
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 健康福祉部長挨拶 3. 会長挨拶 4. 議事・協議 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2回健康づくり協議会(書面)のご報告【資料1】 (2) 健幸いわた21最終評価について【資料2】 (3) 意見交換 5. 連絡事項【資料3】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の計画策定スケジュールについて ・令和6年度 第1回日程 令和6年7月24日(水)14時～(お知らせ) 6. 閉 会
配付資料等の件名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 第3回磐田市健康づくり推進協議会次第 ・資料1 第2回健康づくり協議会(書面)のご報告 ・資料2 健幸いわた21最終評価について ・資料3 健幸いわた21策定について ・磐田市健幸アプリちらし
1. 開会	健康増進課長
2. 健康福祉部長挨拶	<p>来年度は健幸いわた21計画策定の年度になっています。これまでの計画の評価について、御意見を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。市では、生活習慣病予防の取組を続けているところですが、働き盛りの方にできるだけ取り組んで頂こうとデジタルを活用した健康づくりを公民連携で、去年から取り組みを進めています。実証実験を今年度始めたところですので、来年度に向けてもう少し進めていきたいと思えます。会議でも御意見頂きながら進めていければと思いますので、本日もどうぞよろしくお願いいたします。</p>
3. 会長挨拶	<p>令和6年度より、国の方では健康日本21の第三次計画が始まります。それを受けて静岡県の方でも、ふじのくに健康増進計画第4次がスタートすると聞いております。磐田市として1年遅れになりますが、これまでの健幸いわた21の第2次健康増進計画をまとめ、第三次計画に向けての重要な年になるかと思</p>

事務局	<p>いますので、どうか皆様方御協力、お力添え願えればと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>ここで出席者数の報告をします。 本日の協議会は委員 11 名中 7 名出席（うち、委員代理が 1 名出席）をいただいておりますので、会議は成立しておりますことを報告いたします。 ここから、要綱第 5 条に従いまして、議事の進行を会長にお願いしたいと思います。</p>
4. 議事・協議 会長	<p>それでは、次第に従って議事を進めたいと思います。最初に、議事の（１）「第 2 回健康づくり協議会（書面）の報告」（２）「健幸いわた 21 最終評価」について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>（１）第 2 回健康づくり協議会（書面）のご報告 （２）健幸いわた 21 最終評価について</p>
会長	<p>（３）意見交換 ここから意見交換の時間をとりたいと思います。議事に対しての御質問、御意見あるいは御提案等ございましたら、活発にご発言願いたいと思います。</p>
委員	<p>『ベジファースト』として「おはしを持ったら、野菜から」の提唱を令和 4 年度から引き続き実施とお話がありました。園では、唱えることよりも、「野菜を食べると、元気になるよ」「いいうんちが出るんだよ」など子供たちに分かりやすい具体的な内容で効果を伝えるようにしています。食習慣や食べ物で健康づくりというところも伝えています。 社会生活を営むための機能の分野では、視力が低下しているお子さんが多いなと思います。ICT化が進んでいることで、子供たちが YouTube を見るというのも生活の中の一部になっていることも感じているので、視力の低下につながらないようにどうするといったということも、子どもだけでなく保護者に向けても参観会や懇談会でお話をしていきたいと思っています。 運動面について、園では「遊びが健康づくり」という取り組みで行っていますが、転びやすい子がとても多くなっていると感じています。転んだときにさっと手がつかないなど運動面の発達の低下も背景にあるのではないかと思います。</p>
会長	<p>「転んだときに手が出ない」という話は 20 年程前からいろいろところで報告がされてきています。特にコロナが流行する前後と比較して瞬発的な能力の低下などの現象が出てきているのでしょうか。</p>

委員	<p>コロナを境にということはありませんが、子どもたちの健康面の意識はコロナを乗り越えてついてきていると思います。マスクが上手につけられるお子さんや、がらがらうがいも2歳で上手にできる子が多いと思っています。石けんできれいに手を洗うことも昔は無駄遣いをしてしまうお子さんが多くいましたが、きちんとできるようになりました。入り口で消毒をすることも自然と身についていますので、その部分はいいい傾向だと思います。</p>
会長	<p>資料2の①健康寿命の延伸と健康格差の縮小について②生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底について何か御意見等ございましたらお願いします。</p>
委員代理	<p>健康寿命の延伸とか健康格差のところは達成・維持であります。県内の市町でもその前提の生活習慣の部分が悪化しているところが割と多かったと感じています。</p> <p>磐田市の取組で、子供の頃からの生活習慣の改善や企業への働きかけというのがやはりとても大事だと思います。「データで見る磐田市」の資料を活用して住民の方への働きかけを行うなど、地域の特性に合った取り組みが大切だと感じます。また何か働きかけで使われているようなことがありましたら参考までに教えていただければありがたいなと思います。</p>
会長	<p>前回話題にあがりましたが、特定健診、がん検診の受診率を向上させるための考え方などはありますでしょうか。</p>
委員代理	<p>磐田市は、個別健診の取り入れや土日など受けやすい環境も整備していると思います。受診しやすい環境づくりを今後も進めていっていただければと思います。</p>
事務局	<p>健康診断の関係で、少し説明させていただきます。特定健診の受診率は40%前後で、やはり働き世代の40歳代が低いというところなんです。受診率を上げていきたいという中で、健診の集団会場になっている2つの健診センターと体制の話し合いを行ったり、働き盛り世代が受診しやすいように土曜日にも受けられる開業医健診の案内を行うなど、今後も進めていきたいと思っています。企業へも、定期的に市の職員が訪問しているので、その際に案内をしていきたいと思っています。</p>
会長	<p>生活習慣の改善で、生活習慣病の予防の部分で何か他に御意見がある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>磐田市ではベジファーストはじめ、様々な取組をしていると思いますが、自分の好きなものを食べたいし、生活習慣は簡単に</p>

	<p>改善できない部分が大きいと感じます。病気になって入院するとみんな気づいて、改善はするようにはなりますが、難しいところです。本来は病気を予防するための薬であるものが治療のための調剤に時間がとられている状況です。健康食品も、一般のOCTの薬（一般用医薬品）も扱ってないところも増えているので、健康相談等も重視していかなければならないと思っています。薬剤師会として非常に苦慮しているところです。</p>
委員	<p>生活習慣病と超過死亡との関係で生活習慣病によって悪くなって亡くなる方も増えていると聞きます。何か先生としての見解をお答えできる範囲でお聞きしたいです。</p> <p>「超過死亡」は通常の年より、亡くなる方が増えている。という意味です。</p>
事務局	<p>私どもも亡くなる方が増えていることは承知しております。国の方でも原因は高齢化だけではないだろうということで分析をしているという段階までしか分からないので申し訳ないですが、原因の調査をしているということです。</p>
会長	<p>続きまして、③社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上ということで、世代別の健康、特に高齢者の健康あるいは心の健康のところ、どなたか御意見ございますか。</p>
委員	<p>私は自治会連合会の磐田支部というところから来ています。健康診断についても自分がその目に遭わないと行かないケースが多いです。コロナは第5類になりましたけど、帯状疱疹が流行っているとワクチンを打つなど、社会の流れによって行動が決まることが自治会関連は多いと思います。今回、市でデータをまとめられており数字が出されておりますので、「次はこの部分を気をつけようね」「手が打てる」など一歩先の対策を読むことが大切だと感じます。</p>
会長	<p>例えば自治会の中での議論として、高齢者の問題に対して具体的に何か取り組みはありますか。</p>
委員	<p>健康については、ラジオ体操を地域で始めて10年近くなります。健康についてのお話を聞く機会が自治会としてだけでなくサロンで取り組んでいるところもあります。有志で関心のあるあるいは知識を持った人が、組織をつくりながら取り組んでいることもあります。</p>
会長	<p>心の健康について、何か皆さんから御意見等ございますか。ゲートキーパーの養成も書かれておりますが、自殺予防の有効な</p>

委員	<p>手段やこういった取組ができるのではないかなど御意見ございますか。</p> <p>今の中学生、高校生は大体スマートフォンを持っていたりするので、気軽に相談できるようにメールやLINEから相談できる窓口があればよいと思います。電話をかけることは少しハードルが高い子供たちもいると思いますので、デジタルがまた発展していけば簡単に相談できる場所があると話ができないけど、文章では打つことができる子供にもいいと思いました。</p>
事務局	<p>静岡県で自殺に関する相談窓口がLINEで開かれております。市としては、そこにつながるような紹介ができればよいと思っています。市独自では心の寄り添い相談を始めており、メールで書き込むことはできませんが、LINEで予約をして相談ができる体制を整えています。今後も情報が届けることを大切にやっていけたらと思っています。</p>
会長	<p>それでは次の項目④健康を支え守るための社会環境の整備、地域の絆による社会づくりについて何か御意見等ございますか。</p>
委員	<p>まず1つ目、評価のところに記載があるように「マンパワー不足などで一歩踏み出せない企業や関心が低い企業」がまだまだあると思います。訪問して啓発していくことも必要だと思います。今、健康経営が盛んに言葉としても出てきますが、心と体の健康が企業経営にプラスになってきます。経営にも密接した形になっていると思いますので、もっと企業に推進していく必要があるのではないかと思います。</p> <p>2つ目、ベジファーストの取り組みとして会社でポスター掲示などすごく良いと思いますので、より幅広く「運動をもっとしましょう」など、いろいろな取組を啓発していくことも、まずは必要だと感じました。健康を推進している会社については健康の取組事例の紹介や、優秀表彰などがあると企業とももっとつながることができると思いました。</p> <p>3つ目に、WEB活用が進んでいるので、運動や食事なども動画での啓発があるとよいと感じました。</p> <p>4つ目はアンケート調査のようなもので「磐田ボイス」のような形で定期的にアンケートの情報をとっていくものがあると、住民の声を拾って健康づくりにつなげやすいのではないかと感じました。</p>
会長	<p>続きまして⑤生活習慣及び社会環境の改善で栄養と食生活などについて何かご意見ございますか。</p>
委員	<p>今までのアンケートや統計などからも分かるように、「ただ食</p>

<p>委員代理</p>	<p>べている」だけではなく、どういうものを食べているのか、1人では食べていないかなど、食を摂取すること以外の視点も心の健康面などにも関わってくると思います。</p> <p>栄養バランスはもちろんですが、よい習慣がずっと継続できるような取組を一人一人意識していかないと改善にはならないと思いました。</p> <p>静岡県西部の地域は特定健診の質問票の結果をまとめたものでも、運動習慣が評価は比較的悪いです。保健所でも運動の推進の取組を始めているところです。先日、石川県輪島の被災地支援に行った際、御高齢の方が生活不活発により避難所生活を送っている中で機能低下を起こしている方がいらっしゃいました。元々地域活動で運動習慣があった地域では、「今までやっていた取り組みをしよう」という声上がるなど、日頃の地域活動は災害時も強みになり機能低下の予防になることを改めて感じました。また、早歩きのすすめは保健所でもしていきたいと思っていますので、何かありましたらこちらでも情報提供させていただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは予定よりも時間が超過してしまいましたが、意見交換を終わらせていただきたいと思います。</p> <p>進行を、事務局にお返ししたいと思います。よろしく願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>皆様から頂いた御意見や思いも含めまして、これからの市の健康増進事業に反映させていきたいと考えています。</p>
<p>5. 連絡事項 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度の計画策定のスケジュールについて ・ 令和6年度 第1回日程 令和6年7月24日（水）14時～（お知らせ）
<p>6. 閉会 事務局</p>	<p>それでは以上をもちまして、令和5年度第3回磐田市健康づくり推進協議会を閉会いたします。どうもありがとうございました。</p>